



防災組合ニュース

THE BOSAI-KUMIAI NEWS

日本防災設備協同組合 ●東京都文京区本郷一丁目15番6号 電 03-3813-9650(代)

URL <http://nichiboumain.jp/>

事務連絡 nichiboukyou1@io.ocn.ne.jp

営業連絡 nichiboukyou2@dune.ocn.ne.jp

社内回覧

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

5月度理事会の概要

◎ 理事長挨拶	1
◎ 各担当理事の業務報告	1
◎ 議案の審議結果	2

情 報

◎ 東京23区、防災体制を強化		
日本経済新聞・平成24年5月12日	4
◎ 第1種・第2種消防設備点検資格者講習実施予定表	5-1・2
第1種消防設備点検資格者再講習実施予定表	6~7
第2種消防設備点検資格者再講習実施予定表	8~9
防火対象物点検資格者講習実施予定表	10
防火対象物点検資格者再講習実施予定表	11
防火管理点検資格者講習実施予定表	12

事務局だより

・ 組合員情報・共済制度について・注文は今後もFAXで	13
-----------------------------	-------	----

5 月度理事会兼役員会の概要

開催日時 平成24年5月24日(木) 13時00～14時30分
開催場所 東京ガーデンパレス・3階会議室(橘)
出席役員数 12人

(1) 理事長挨拶

本日は第45回通常総会を控えての役員会です。ご多用中参集いただきありがとうございます。

只今から5月度理事会を開催します。宜しくお願いします。

(2) 4月度理事会議事録、及び5月度業務報告の確認。

(3) 業務報告

① 事務局運営・渉外

・組合員情報：

退会 (有) 塚本電設工業

・今後の予定：

5月25日(金) 神奈川県防災消防協同組合通常総会
団体結成50周年記念式典及び祝賀会
新理事長

5月29日(火) 全国消防機器協会
新理事長、岡野事務局長

6月7日(木) 日本火災報知機工業会・平成24年度功労者
表彰受賞者 荻 英夫

② 広報・防災組合ニュース

・「防災組合ニュース」5月10日号近々発行予定。

③ 教育：特になし。

④ 福利厚生・企画：特になし。

⑤ 財務

- ・新年度が始まったばかりです。
- 今年度も各位のご協力をお願いします。

⑥ 共同購買・共同受注

- ・新年度も各位のご協力をお願い申し上げます。

⑦ 開発：特になし。

⑧ 研究部会・ビジネス交流会：特になし。

⑨ ネット推進委員会

- ・組合員への詳細説明会を本日、総会終了直後に行います。

⑩ 防排煙設備検討委員会：特になし。

⑪ 青年部

- ・6月22日通常総会の予定。

⑫ 支部運営促進：

- ・5月25日（金）東京第3支部会の予定。

⑬ その他の事業：特になし。

（4）議案の審議

第1号議案 第45回通常総会の段取り（役割分担）の確認を行った。

第2号議案 第45回通常総会に於ける役員改選について
・新役員による新理事長の選任方法の確認を行った。

（5）その他：

- ・次回理事会＝移動理事会とする。

日時 6月27日（水）～28日（木）

場所 未定

平成24年5月度業務報告

・月 日 (曜) ・内 容 等 ・ 来局理事等

- 4月26日(木) 4月度理事会(飯田橋・会議室)
業務決裁 . . . 藤岡副理事長
- 5月 7日(月) 業務決裁 . . . 広江専務理事
- 5月 9日(水) 業務決裁 . . . 藤岡副理事長(会社にて)
- 5月10日(木) 第45回通常総会招集案内発送
- 5月16日(水) 経理指導 . . . 小出会計事務所
- 5月24日(木) 5月度理事会(東京ガーデンパレス会議室)
業務決裁 . . . 藤岡副理事長
第45回通常総会(東京ガーデンパレス)
組合ホームページ・リニューアル説明会(同上)
懇親会(同上)

23区、防災体制を強化

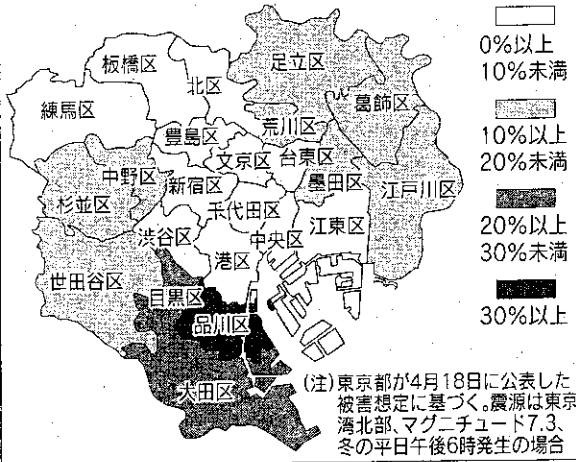
東京23区で防災体制を強化する動きが相次いでいる。世田谷区は木造住宅の火災に備えて、女性や高齢者も扱いやすい消火器具を27カ所に備える。渋谷区は6月、新しい商業ビル内に防災センターを開設。千代田区は帰宅困難者向けに携帯型トイレの備蓄を大幅に増やす。首都直下型地震が起きた時の被害を減らすよう、地域特性に合わせた対策を急ぐ。

世田谷 扱いやすい消火器具

渋谷 商業ビルに防災施設

千代田 携帯型トイレを備蓄

首都直下地震の火災延焼による建物焼失率



地域の特性 考慮し減災

世田谷区は区の出張所や出先機関など27カ所に「スタンドパイプ」と呼ばれる消火器具を用意する。スタンドパイプは消火栓とホースの間に取り付ける装置。通常の消火栓(内径65ミリ)は水圧の強い水が出るため慣れない人には操作が難しい。内径が40ミリのスタンドパイプを取り付ければ水圧を弱めることができる。

区内は木造住宅の密集地域が多い。いったん火災が起れば延焼の危険が高いうえ、消防車が入れない狭い道もある。「火災は初期消火が重要。スタンドパイプを使えば消防士以外でも初期消火に参加しやすくなる」と世田谷区は説明する。渋谷区はJR渋谷駅前スタンドパイプは女性にも扱いやすい(3月に東京消防庁が世田谷区で実施した防災訓練)

に4月に開業した複合商業施設「ヒカリエ」の8階に、防災センターを6月に開く。普段は防災課の執務スペースとして使われ、災害時には区の災害対策本部となる。ヒカリエ屋上(高さ約180センチ)にカメラを2台設置。12面のマルチ画面に、火災などの状況をリアルタイムで映し出す。

千代田区は携帯型の簡易トイレを約20万個ほど備蓄。トイレトペーパーも大幅に増やし、多くの人が帰宅困難になる事態に備える。

口が膨らんでいる可能性がある(防災・危機管理課)。東日本大震災でガソリンが不足したことを踏まえ、カセット式のガスボンベで動く発電機も区立施設に備える。

2005年の国勢調査によると、同区の昼間人口は約85万人で、夜間の約20倍。近年の再開発で高層ビルが増え「昼間人口が膨らんでいる可能性がある」とも「防災対策をさらに強化していく」方針だ。

新しい防災センターは専用の非常用発電機を備えており、震災で停電しても稼働できる。「本庁舎と分けることでリスク分散につながる」(防災課)という。

東京都は4月18日、首都直下地震が起きた場合の被害想定を公表した。東京湾北部を震源とするマグニチュード7.3の地震を想定すると、冬の平日午後6時、風速8メートルの場合の死者は23区合計で9337人と、2006年の前回想定(風速6メートル)よりも88%増えた。現在の対策は前回想定を基にしているため、各区とも「防災対策をさらに強化していく」方針だ。

第1種・第2種消防設備点検資格者講習実施予定表

(平成24年7月～9月期分)

実施地 (定員)	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間 (申請方法)
北海道 (各130人)	第1種 8月20・21・22日	北海道建設会館 札幌市中央区北4条 3丁目1	(一社)北海道消防設備協会 ☎060-0004 札幌市中央区北4条 西5丁目1番地4 三井生命札幌共同ビル3階 ☎011-205-5951	7月17日 ～8月1日 (持参又は郵送)
	第2種 8月29・30・31日			
岩手県 (各50人)	第1種 9月5・6・7日	建設研修センター 盛岡市松尾町17-9	(一財)岩手県防災保安協会 ☎020-0866 盛岡市本宮6-34-55 ☎019-631-1625	7月18日 ～8月3日 (持参又は郵送)
	第2種 9月12・13・14日			
宮城県 (各90人)	第1種 7月11・12・13日	宮城県管工事会館 仙台市青葉区本町 3-5-22	(社)宮城県消防設備協会 ☎980-0014 仙台市青葉区本町 3-5-22 宮城県管工事会館2階 ☎022-223-3650	5月28日 ～6月15日 (持参又は郵送)
	第2種 7月25・26・27日			
山形県 (各40人)	第1種 8月28・29・30日	山形国際交流プラザ (山形ビッグウイング) 山形市平久保100	(一社)山形県消防設備協会 ☎990-2492 山形市鉄砲町2-19-68 山形県村山総合支庁附属棟 ☎023-629-8477	7月23日 ～8月3日 (持参又は郵送)
	第2種 9月4・5・6日			
茨城県 (各80人)	第1種 8月7・8・9日	(財)茨城県建設技術研修 センター 水戸市青柳町4193	(社)茨城県消防設備協会 ☎310-0063 水戸市五軒町 1-4-19 茨城県酒造会館内 ☎029-226-9611	6月11～22日 (持参又は郵送)
	第2種 8月21・22・23日			
埼玉県 (各150人)	第1種 9月3・4・5日	埼玉県県民健康センター さいたま市浦和区仲町 3-5-1	(社)埼玉県消防設備協会 ☎330-0063 さいたま市浦和区 高砂3-17-21 高砂武蔵ビル401 ☎048-864-8381	7月5～26日 (持参又は郵送)
	第2種 9月11・12・13日			
東京都 (各180人)	第1種 7月9・10・11日	マツダ八重洲通ビル 9階大ホール 中央区八丁堀1-10-7	(公財)東京防災救急協会 ☎101-0041 千代田区神田須田町 1-34-4 神田グロウビル1階 ☎03-5295-3080	5月7日～11日 (持参又は郵送)
	第2種 7月17・18・19日			
新潟県 (各80人)	第1種 8月21・22・23日	新潟ユニゾンプラザ 新潟市中央区上所 2-2-2	(財)新潟県消防設備協会 ☎950-0965 新潟市中央区新光町 10-3 技術士センタービルⅡ2階 ☎025-284-2420	7月2～13日 (持参又は郵送)
	第2種 8月28・29・30日			
岐阜県 (各40人)	第1種 7月18・19・20日	岐阜県防災交流センター 岐阜市下奈良3-11-6	(財)岐阜県消防設備保安協会 ☎500-8385 岐阜市下奈良3-11-6 岐阜県防災交流センター内 ☎058-277-7175	5月28日 ～6月22日 (持参又は郵送)
	第2種 7月24・25・26日			
大阪府 (各150人)	第1種 9月4・5・6日	たかつガーデン (大阪府教育会館) 大阪市天王寺区 東高津町7-11	(財)大阪府消防設備協会 ☎540-0032 大阪市中央区天満橋 京町2-13 ワキタ天満橋ビル内 ☎06-6943-7654	7月9日～23日 (持参又は郵送)
	第2種 9月11・12・13日			
島根県 (各100人)	第1種 9月12・13・14日	松江市総合文化センター (プラバホール) 松江市西津田6-5-44	(社)島根県消防設備協会 ☎690-8501 松江市殿町1 島根県庁舎内 ☎0852-22-6828	8月1日～31日 (持参又は郵送)
	第2種 9月19・20・21日			

実施地 (定員)	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間 (申請方法)
広島県 (各100人)	第1種 8月29・30・31日	広島県情報プラザ地階 多目的ホール 広島市中区千田町 3-7-47	(一財)広島県消防設備協会 ☎730-0041 広島市中区小町8-21 ☎082-243-2002	7月2～13日 (持参又は郵送)
	第2種 9月5・6・7日			
宮崎県 (各42人)	第1種 9月11・12・13日	JA・AZMホール 別館201 宮崎市霧島1-1-1	(財)宮崎県消防設備保守協会 ☎880-0805 宮崎市橘通東2-7-18 宮崎県住宅供給公社ビル3階 ☎0985-27-7348	7月23日 ～8月3日 (持参又は郵送)
	第2種 9月25・26・27日			
沖縄県 (各120人)	第1種 8月7・8・9日	カルチャーリゾート フェストーネ 宜野湾市真志喜3-28-1	(一社)沖縄県消防設備協会 ☎900-0012 那覇市泊3-1-26 ☎098-943-5574	6月18日 ～6月29日 (持参又は郵送)
	第2種 8月14・15・16日			

(公財)：公益財団法人、(一財)：一般財団法人、(公社)：公益社団法人、(一社)：一般社団法人

- 注1. 受講申請書類は、この予定表の「申請書提出先」へ提出してください。
2. 申請期間内であっても定員に達し次第締め切りますので、申請期間内において早めに申請してください。
3. 受講申請書類を直接「申請書提出先」に持参する場合の受付事務は、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までの時間に行います。
なお、土曜日、日曜日及び祝祭日は、受付事務を行いません。
4. 郵送の場合、消印有効です。

第1種消防設備点検資格者再講習実施予定表

(平成24年7月～9月期分)

実施地 (定員)	実施月日	再講習会場	申請書提出先	申請期間 (申請方法)
岩手県 (110人)	9月27日	岩手県自治会館 盛岡市山王町4-1	(一財)岩手県防災保安協会 ☎020-0866 盛岡市本宮6-34-55 ☎019-631-1625	8月6日～20日 (持参又は郵送)
宮城県 (90人)	8月28日	宮城県管工事会館 仙台市青葉区本町 3-5-22	(社)宮城県消防設備協会 ☎980-0014 仙台市青葉区本町 3-5-22 宮城県管工事会館2階 ☎022-223-3650	7月2日～13日 (持参又は郵送)
福島県 (208人)	8月22日	郡山ユラックス熱海 郡山市熱海町熱海 2-148-2	(一社)福島県消防設備協会 ☎960-1106 福島市下鳥渡字新町 35-1 ☎024-529-7120	7月5～19日 (持参又は郵送)
茨城県 (180人)	9月5日	(財)茨城県 建設技術研修センター 水戸市青柳町4193	(社)茨城県消防設備協会 ☎310-0063 水戸市五軒町 1-4-19 茨城県酒造会館内 ☎029-226-9611	7月9～20日 (持参又は郵送)
埼玉県 (各180人)	7月11日	埼玉県 県民健康センター さいたま市浦和区仲町 3-5-1	(社)埼玉県消防設備協会 ☎330-0063 さいたま市浦和区 高砂3-17-21 高砂武蔵ビル401 ☎048-864-8381	5月14日～ 6月8日 (持参又は郵送)
	7月25日			
東京都 (各180人)	7月2日	マツダ八重洲通ビル 9階大ホール 中央区八丁堀1-10-7	(公財)東京防災救急協会 ☎101-0041 千代田区神田須田町 1-34-4 神田グロウビル1階 ☎03-5295-3080	5月14日～18日 (持参又は郵送)
	7月23日			6月11日～15日 (持参又は郵送)
	8月29日			7月9日～13日 (持参又は郵送)
	9月10日			7月23日～27日 (持参又は郵送)
神奈川県 (150人)	8月2日	神奈川県電気工事会館 横浜市中区三吉町4-1	(財)神奈川県消防設備安全協会 ☎231-0023 横浜市中区山下町1 シルクセンター4階408号室 ☎045-201-1908	6月18日～29日 (持参又は郵送)
福井県 (108人)	8月8日	福井県中小企業産業 大学校 福井市下六条町16-15	(社)福井県消防設備協会 ☎910-0003 福井市松本3-16-10 福井県福井合同庁舎内 ☎0776-27-3760	6月15日～29日 (持参又は郵送)
山梨県 (150人)	8月2日	山梨県自治会館講堂 甲府市蓬沢1-15-35	(社)山梨県消防設備協会 ☎400-0851 甲府市住吉1-1-11 山梨県電気会館内 ☎055-223-0119	6月4日～15日 (持参又は郵送)
大阪府 (各150人)	8月28日	たかつガーデン (大阪府教育会館) 大阪市天王寺区 東高津町7-11	(財)大阪府消防設備協会 ☎540-0032 大阪市中央区天満橋 京町2-13 ワキタ天満橋ビル内 ☎06-6943-7654	7月3日～17日 (持参又は郵送)
	8月30日			
和歌山県 (120人)	8月30日	和歌山県勤労福祉会館 (プラザホープ) 和歌山市北出島1-5-47	(公財)和歌山県消防設備保守協会 ☎640-8249 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル3階 ☎073-402-2657	7月23日～ 8月2日 (郵送のみ)
岡山県 (150人)	9月26日	JA岡山ビル 岡山市北区大供表町 1-1	(社)岡山県消防設備協会 ☎703-8278 岡山市中区古京町 1-1-17 岡山県備前県民局古京庁舎内 ☎086-272-9988	7月30日～ 8月10日 (持参又は郵送)
徳島県 (120人)	9月26日	徳島県JA会館 (本館1階 すだちホール) 徳島市北佐古一番町5-12	(財)徳島県消防設備保守協会 ☎770-0939 徳島市かちどき橋1-41 徳島県林業センター4階 ☎088-622-0140	8月1～20日 (持参又は郵送)
香川県 (140人)	7月23日	サンポートホール高松 ホール棟6階61会議室 高松市サンポート2-1	(社)香川県消防設備保守協会 ☎760-0018 高松市天神前5-30 高松市上下水道工事業 協同組合ビル内 ☎087-833-4797	6月13～25日 (持参又は郵送)

実施地 (定員)	実施月日	再講習会場	申請書提出先	申請期間 (申請方法)
高知県 (72人)	7月18日	高知城ホール 高知市丸ノ内2-1-10	(一社)高知県消防設備保守協会 ☎780-0850 高知市丸ノ内 2-5-14 田本ビル内 ☎088-820-7330	5月24日～ 6月8日 (持参又は郵送)
福岡県 (200人)	8月1日	福岡市民防災センター 福岡市早良区百道浜 1-3-3	(財)福岡県消防設備安全協会 ☎810-0073 福岡市中央区舞鶴 3-1-10セレス赤坂門ビル5階 ☎092-722-1265	6月11～29日 (持参又は郵送)
熊本県 (100人)	9月19日	(財)熊本県教育会館5階 熊本市中央区九品寺 1-11-4	(一社)熊本県消防設備協会 ☎862-0976 熊本市中央区九品寺 1-11-4 熊本県教育会館4階 ☎096-371-1454	7月9～13日 (持参又は郵送)
宮崎県 (140人)	8月22日	JA・AZMホール 大研修室 宮崎市霧島1-1-1	(財)宮崎県消防設備保守協会 ☎880-0805 宮崎市橋通東2-7-18 宮崎県住宅供給公社ビル3階 ☎0985-27-7348	7月2日～13日 (持参又は郵送)

(公財)：公益財団法人、(一財)：一般財団法人、(公社)：公益社団法人、(一社)：一般社団法人

- 注1. 受講申請書類は、この予定表の「申請書提出先」へ提出してください。
2. 申請期間内であっても定員に達し次第締め切りますので、申請期間内において早めに申請してください。
3. 受講申請書類を直接「申請書提出先」に持参する場合の受付事務は、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までの時間に行います。
なお、土曜日、日曜日及び祝祭日は、受付事務を行いません。
4. 郵送の場合、消印有効です。

第2種消防設備点検資格者再講習実施予定表

(平成24年7月～9月期分)

実施地 (定員)	実施月日	再講習会場	申請書提出先	申請期間 (申請方法)
岩手県 (110人)	9月28日	岩手県自治会館 盛岡市山王町4-1	(一財)岩手県防災保安協会 ☎020-0866 盛岡市本宮6-34-55 ☎019-631-1625	8月6日～20日 (持参又は郵送)
宮城県 (90人)	8月29日	宮城県管工事会館 仙台市青葉区本町 3-5-22	(社)宮城県消防設備協会 ☎980-0014 仙台市青葉区本町 3-5-22 宮城県管工事会館2階 ☎022-223-3650	7月2日～13日 (持参又は郵送)
福島県 (208人)	8月23日	郡山ユラックス熱海 郡山市熱海町熱海 2-148-2	(一社)福島県消防設備協会 ☎960-1106 福島市下鳥渡字新町 35-1 ☎024-529-7120	7月5～19日 (持参又は郵送)
茨城県 (180人)	9月6日	(財)茨城県 建設技術研修センター 水戸市青柳町4193	(社)茨城県消防設備協会 ☎310-0063 水戸市五軒町 1-4-19 茨城県酒造会館内 ☎029-226-9611	7月9～20日 (持参又は郵送)
埼玉県 (各180人)	7月12日	埼玉県 県民健康センター さいたま市浦和区仲町 3-5-1	(社)埼玉県消防設備協会 ☎330-0063 さいたま市浦和区 高砂3-17-21 高砂武蔵ビル401 ☎048-864-8381	5月14日～ 6月8日 (持参又は郵送)
	7月26日			
東京都 (各180人)	7月3日	マツダ八重洲通ビル 9階大ホール 中央区八丁堀1-10-7	(公財)東京防災救急協会 ☎101-0041 千代田区神田須田町 1-34-4 神田グロウビル1階 ☎03-5295-3080	5月14日～18日 (持参又は郵送)
	7月24日			6月11日～15日 (持参又は郵送)
	8月30日			7月9日～13日 (持参又は郵送)
	9月11日			7月23日～27日 (持参又は郵送)
神奈川県 (150人)	8月3日	神奈川県電気工事会館 横浜市中区三吉町4-1	(財)神奈川県消防設備安全協会 ☎231-0023 横浜市中区山下町1 シルクセンター4階408号室 ☎045-201-1908	6月18日～29日 (持参又は郵送)
福井県 (108人)	8月9日	福井県中小企業産業 大学校 福井市下六条町16-15	(社)福井県消防設備協会 ☎910-0003 福井市松本3-16-10 福井県福井合同庁舎内 ☎0776-27-3760	6月15日～29日 (持参又は郵送)
山梨県 (180人)	8月3日	山梨県自治会館講堂 甲府市蓬沢1-15-35	(社)山梨県消防設備協会 ☎400-0851 甲府市住吉1-1-11 山梨県電気会館内 ☎055-223-0119	6月4日～15日 (持参又は郵送)
大阪府 (各150人)	8月29日	たかつガーデン (大阪府教育会館) 大阪市天王寺区 東高津町7-11	(財)大阪府消防設備協会 ☎540-0032 大阪府中央区天満橋 京町2-13 ワキタ天満橋ビル内 ☎06-6943-7654	7月3日～17日 (持参又は郵送)
	8月31日			
和歌山県 (120人)	8月31日	和歌山県勤労福祉会館 (プラザホープ) 和歌山市北出島1-5-47	(公財)和歌山県消防設備保守協会 ☎640-8249 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル3階 ☎073-402-2657	7月23日～ 8月2日 (郵送のみ)
岡山県 (150人)	9月27日	JA岡山ビル 岡山市北区大供表町 1-1	(社)岡山県消防設備協会 ☎703-8278 岡山市中区古京町 1-1-17 岡山県備前県民局古京庁舎内 ☎086-272-9988	7月30日～ 8月10日 (持参又は郵送)
徳島県 (120人)	9月27日	徳島県JA会館 (本館1階 すだちホール) 徳島市北佐古一番町5-12	(財)徳島県消防設備保守協会 ☎770-0939 徳島市かちどき橋1-41 徳島県林業センター4階 ☎088-622-0140	8月1～20日 (持参又は郵送)
香川県 (140人)	7月24日	サンポートホール高松 ホール棟6階61会議室 高松市サンポート2-1	(社)香川県消防設備保守協会 ☎760-0018 高松市天神前5-30 高松市上下水道工事業 協同組合ビル内 ☎087-833-4797	6月13～25日 (持参又は郵送)

実施地 (定員)	実施月日	再講習会場	申請書提出先	申請期間 (申請方法)
高知県 (72人)	7月19日	高知城ホール 高知市丸ノ内 2-1-10	(一社)高知県消防設備保守協会 ☎780-0850 高知市丸ノ内 2-5-14 田本ビル内 ☎088-820-7330	5月24日～ 6月8日 (持参又は郵送)
福岡県 (200人)	8月2日	福岡市民防災センター 福岡市早良区百道浜 1-3-3	(財)福岡県消防設備安全協会 ☎810-0073 福岡市中央区舞鶴 3-1-10セレス赤坂門ビル5階 ☎092-722-1265	6月11～29日 (持参又は郵送)
熊本県 (100人)	9月20日	(財)熊本県教育会館5階 熊本市中央区九品寺 1-11-4	(一社)熊本県消防設備協会 ☎862-0976 熊本市中央区九品寺 1-11-4 熊本県教育会館4階 ☎096-371-1454	7月9～13日 (持参又は郵送)
宮崎県 (140人)	8月23日	JA・AZMホール 大研修室 宮崎市霧島 1-1-1	(財)宮崎県消防設備保守協会 ☎880-0805 宮崎市橋通東 2-7-18 宮崎県住宅供給公社ビル3階 ☎0985-27-7348	7月2日～13日 (持参又は郵送)

(公財)：公益財団法人、(一財)：一般財団法人、(公社)：公益社団法人、(一社)：一般社団法人

- 注1. 受講申請書類は、この予定表の「申請書提出先」へ提出してください。
2. 申請期間内であっても定員に達し次第締め切りますので、申請期間内において早めに申請してください。
3. 受講申請書類を直接「申請書提出先」に持参する場合の受付事務は、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までの時間に行います。
なお、土曜日、日曜日及び祝祭日は、受付事務を行いません。
4. 郵送の場合、消印有効です。

防火対象物点検資格者講習実施予定表

(平成24年7月～9月期分)

実施地 (定員)	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間 (申請方法)
東京都 (100人)	9月18日～21日	マツダ八重洲通ビル 9階大ホール 中央区八丁堀1-10-7	(公財)東京防災救急協会 ☎101-0041 千代田区神田須田町1-34-4 神田グロウビル1階 ☎03-5295-3080	7月25日 ～8月3日 (持参又は郵送)
京都府 (80人)	7月24日～27日	京都市 市民防災センター 京都市南区西九条 菅田町7	(財)京都市防災協会 ☎601-8445 京都市南区西九条菅田町7 京都市市民防災センター内 ☎075-662-1849	6月4日～15日 (郵送のみ)
大阪府 (100人)	7月17日～20日	大阪市立 阿倍野防災センター (あべのフォルサ3階) 大阪市阿倍野区 阿倍野筋3-13-23	(財)大阪市消防振興協会 事業課講習係 ☎550-0002 大阪市西区江戸堀1-24-18 ☎06-6459-1500	6月1日～15日 (持参又は郵送)
福岡県 (150人)	9月25日～28日	福岡市民防災センター 福岡市早良区百道浜 1-3-3	(財)福岡市防災協会 ☎814-0001 福岡市早良区百道浜1-3-3 福岡市民防災センター内 ☎092-847-5990	8月6日 ～9月7日 (持参又は郵送)

(公財)：公益財団法人、(一財)：一般財団法人、(公社)：公益社団法人、(一社)：一般社団法人

- 注1. 受講申請書類は、この予定表の「申請書提出先」へ提出してください。
 2. 申請期間内であっても定員に達し次第締め切りますので、申請期間内において早めに申請してください。
 3. 受講申請書類を直接「申請書提出先」に持参する場合の受付事務は、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までの時間に行います。
 なお、土曜日、日曜日及び祝祭日には、受付事務を行いません。
 4. 郵送の場合、消印有効です。

防火対象物点検資格者再講習実施予定表

(平成24年7月～9月期分)

実施地 (定員)	実施月日	再講習会場	申請書提出先	申請期間 (申請方法)
北海道 (50人)	7月27日	札幌市民防災センター 札幌市白石区 南郷通6丁目北2-1	(公財)札幌市防災協会 ☎003-0023 札幌市白石区南郷通6丁目北2-1 札幌市民防災センター内 ☎011-861-1211	6月4日～22日 (持参又は郵送)
千葉県 (100人)	9月14日	ヴェルシオーネ若潮 千葉市美浜区高洲 3-8-5	(公財)千葉市防災普及公社 ☎261-0004 千葉市美浜区高洲4-1-16 ☎043-248-7788	7月19日～31日 (郵送のみ)
東京都 (100人)	7月12日	マツダ八重洲通ビル 9階大ホール 中央区八丁堀1-10-7	(公財)東京防災救急協会 ☎101-0041 千代田区神田須田町1-34-4 神田グロウビル1階 ☎03-5295-3080	5月9日～18日 (持参又は郵送)
神奈川県 (100人)	7月30日	神奈川県電気工事会館 横浜市中区三吉町4-1	(公社)横浜市防火防災協会 ☎232-0064 横浜南区別所1-15-1 BML横浜ビル2階 ☎045-714-9909	6月11日～25日 (郵送のみ)
京都府 (80人)	9月12日	京都市 市民防災センター 京都市南区西九条 菅田町7	(財)京都市防災協会 ☎601-8445 京都市南区西九条菅田町7 京都市市民防災センター内 ☎075-662-1849	8月1日～10日 (郵送のみ)
広島県 (50人)	8月10日	広島市 総合防災センター 広島市安佐北区倉掛 2-33-1	(財)広島市都市整備公社防災部 ☎739-1743 広島市安佐北区倉掛2-33-1 広島市総合防災センター内 ☎082-843-0918	6月11日 ～7月6日 (持参又は郵送)

(公財)：公益財団法人、(一財)：一般財団法人、(公社)：公益社団法人、(一社)：一般社団法人

- 注1. 受講申請書類は、この予定表の「申請書提出先」へ提出してください。
 注2. 申請期間内であっても定員に達し次第締め切りますので、申請期間内において早めに申請してください。
 注3. 受講申請書類を直接「申請書提出先」に持参する場合の受付事務は、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までの時間に行います。
 なお、土曜日、日曜日及び祝祭日は、受付事務を行いません。
 注4. 郵送の場合、消印有効です。

防災管理点検資格者講習実施予定表

(平成24年7月～9月期分)

実施地 (定員)	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間 (申請方法)
北海道 (50人)	7月12・13日	札幌市民防災センター 札幌市白石区南郷通 6丁目北2-1	(公財)札幌市防災協会 ☎003-0023 札幌市白石区南郷通6丁目北2-1 札幌市民防災センター内 ☎011-861-1211	5月21日 ～6月11日 (持参又は郵送)
千葉県 (100人)	7月5・6日	ヴェルシオーネ若潮 千葉市美浜区高洲 3-8-5	(公財)千葉市防災普及公社 ☎261-0004 千葉市美浜区高洲4-1-16 ☎043-248-7788	5月21日 ～6月1日 (郵送のみ)
東京都 (100人)	8月23・24日	マツダ八重洲通ビル 9階大ホール 中央区八丁堀1-10-7	(公財)東京防災救急協会 ☎101-0041 千代田区神田須田町1-34-4 神田グロウビル1階 ☎03-5295-3080	7月2日～11日 (持参又は郵送)
神奈川県 (150人)	9月24・25日	相模原市民会館 相模原市中央区中央 3-13-15	(公社)相模原市防災協会 ☎252-0239 相模原市中央区中央2-2-15 相模原市消防指令センター内 ☎042-753-9971	8月13日～24日 (持参又は郵送)
京都府 (80人)	7月5・6日	京都市 市民防災センター 京都市南区西九条 菅田町7	(財)京都市防災協会 ☎601-8445 京都市南区西九条菅田町7 京都市市民防災センター内 ☎075-662-1849	5月14日～25日 (郵送のみ)
広島県 (50人)	8月2・3日	広島市 総合防災センター 広島市安佐北区倉掛 2-33-1	(財)広島市都市整備公社防災部 ☎739-1743 広島市安佐北区倉掛2-33-1 広島市総合防災センター内 ☎082-843-0918	6月4日 ～7月2日 (持参又は郵送)

(公財)：公益財団法人、(一財)：一般財団法人、(公社)：公益社団法人、(一社)：一般社団法人

- 注1. 受講申請書類は、この予定表の「申請書提出先」へ提出してください。
2. 申請期間内であっても定員に達し次第締め切りますので、申請期間内において早めに申請してください。
3. 受講申請書類を直接「申請書提出先」に持参する場合の受付事務は、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までの時間に行います。
なお、土曜日、日曜日及び祝祭日は、受付事務を行いません。
4. 郵送の場合、消印有効です。

事務局だより

- ◎5月24日 第45回通常総会直後の理事会において
新理事長に(有)テック防災・代表取締役永井龍馬氏に
選任されました。
- ◎ 代表者の変更:(有)サンワ防災 新代表取締役・齋藤洋一
組合退会(5月末日):(有)塚本電設工業
- ◎共済制度について
- 消防設備保守・点検・設置工事等の賠償責任保険:
三井住友海上火災保険株式会社(代理店・株式会社サンリビング)と提携
しています。請負業者賠償責任保険・生産物(完成工事)賠償責任保険・
受託者賠償責任保険がセットになった総合型の保険です。
 - 自動車共済制度:
関東自動車共済共同組合と提携しています。
 - 団体傷害補償制度:
三井住友海上火災保険株式会社(代理店・株式会社サンリビング)と提携
しています。
- ◎ご注文は今後もFAXをお願いします。
組合員の皆様には、いつもFAXでご注文をいただき誠にありがとうございます。
ご注文の商品名・数量等間違いのない納品をさせて頂くために、
ご注文は今後ともFAXをお願いいたします。